

保護者各位

東京都立文京高等学校長
戸谷 賢 司

新型インフルエンザに関する対応についてのお願い

日ごろより、本校の教育活動に御理解、御協力をいただき、ありがとうございます。
新型インフルエンザについて、連日様々な報道がなされています。

本校では昨日の健康状況調査で学校全体として罹患者は4名、その4名については「出席停止」の扱いとすることを確認し、全校集会等を予定どおり行いました。そして、本日から授業を実施しています。しかし、学校は集団感染が起りやすい場所であり、感染拡大防止に向けた取組を一層強化する必要があります。

保護者の皆様には、下記のとおり、感染予防や健康管理に留意し、正確な情報に基づいた適切な対応をお願いいたします。

記

1 感染予防・健康管理の徹底について

- (1) 規則正しい生活を心がけ、手洗い、うがいなどにより感染を防ぎ、日常の健康管理に十分気を付けてください。
- (2) 登校する前に発熱等の体調不良があれば、登校を控え、必要により受診してください。
- (3) 症状が出た場合は、マスクを着用し、外出を自粛してください。また、人に咳やくしゃみをかけないように咳エチケットを心がけてください。

2 重症化するリスクの高い、基礎疾患がある場合について

慢性呼吸器疾患、慢性心疾患、小児がん、糖尿病、腎臓病などの基礎疾患がある場合は、事前に主治医に相談をし、発症時に早期受診・早期治療ができるようにしてください。

3 新型インフルエンザが疑われる場合について

かかりつけ医など一般の医療機関に電話連絡し、マスクを着用して受診してください。受診する医療機関が分からない場合は、最寄りの保健所の「新型インフルエンザ相談センター」（9～17時）へ相談してください。

9月1日より（夜間17～9時・土日・休日は0570-03-1203）。

4 新型インフルエンザにかかった場合の対応について

- (1) 生徒本人や御家族が発症した場合には、速やかに学校(担任)へ連絡してください。
- (2) 受診のための外出を除いては自宅で静養し、熱が下がった次の日から、2日間は自宅で過ごしてください。

5 学校が臨時休業となった場合の対応について

今後、新型インフルエンザの発生状況によって、学級、学年又は学校全体を臨時休業とすることもあります。その場合には感染の拡大を防止するために、症状がない生徒も外出を避け自宅で過ごすようにしてください。

お問い合わせ

東京都立文京高等学校 副校長 八百板真弓
養護教諭 関 昌子
電話 03-3910-8231